



ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の
アネマリー・グンツェルさんが、ドイツの文
化や田川での生活などを紹介します。

●アネマリーさんのブログ公開中!
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は
こちらから

QRコード➡



いただきます! : Guten Appetit! ~ドイツの給食~

ドイツの学生に「学校で一番好きな時間は何?」と聞くと「お昼休みだよ!」と答える学生が多いでしょう。ドイツの学校では、昼食を教室ではなくカフェテリアで食べます。そして、ドイツの学生の昼食には、2つの選択肢があります。

1つ目は、学生が学校に持ってくる日本の弁当のようなランチボックスです。中身は日本とは違い、主にサンドイッチと果物、または野菜やヨーグルトです。ドイツの親は毎朝ランチボックスにそれらを詰め、子どものバッグに入れます。

2つ目は、カフェテリアでメニューを選ぶ学食です。学食にはメニューがたくさん

あるので、学生たちは好きな料理を選択することができます。ドイツの学食のメニューにもお米がありますが、じゃがいもやパスタの方が人気があるようです。それに加えて、野菜と肉、または魚を食べます。パンをつけて食べるスープもあります。ドイツと日本の給食にはさまざまな違いがありますが、Guten Appetit! (いただきます!) と言って友達と話しをしながら昼食をとり、楽しい時間を過ごすという点は、どちらの国でも共通しているようです。

 今日の言葉 

Guten Appetit! (いただきます!)